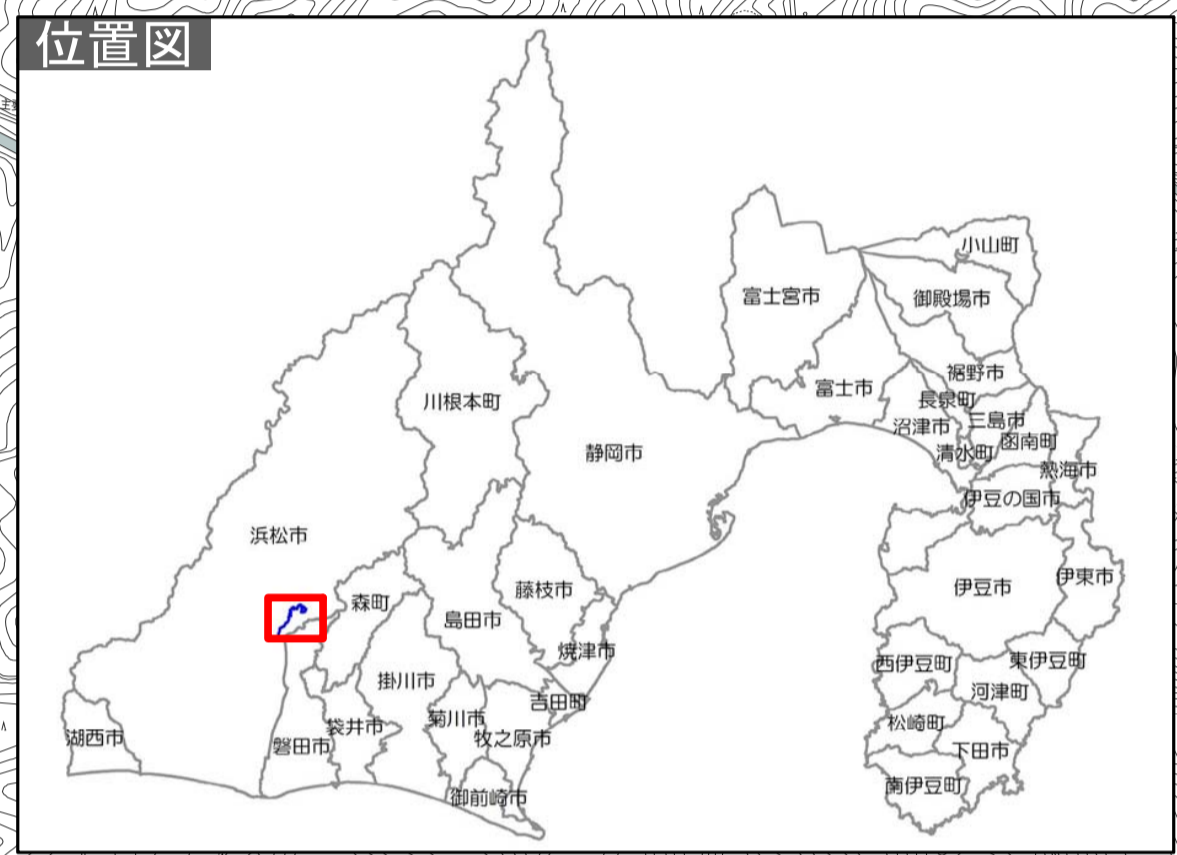
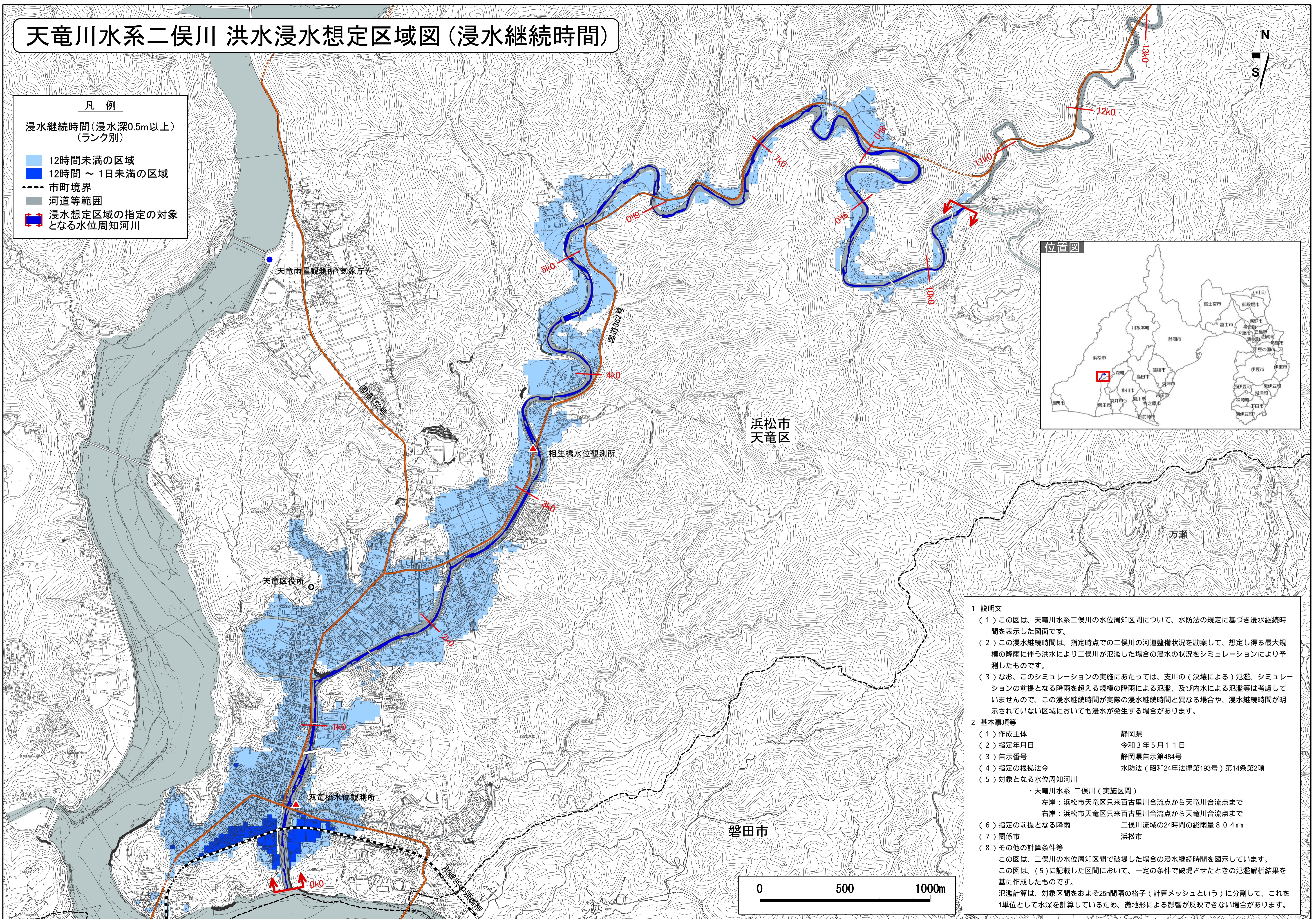


天竜川水系二俣川 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

- 凡例
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)
 - 12時間未満の区域
 - 12時間～1日未満の区域
 - 市町境界
 - 河道等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



1 説明文

- (1) この図は、天竜川水系二俣川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、指定時点で二俣川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により二俣川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	静岡県
(2) 指定年月日	令和3年5月11日
(3) 告示番号	静岡県告示第484号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川	・天竜川水系 二俣川(実施区間) 左岸: 浜松市天竜区只来百古里川合流点から天竜川合流点まで 右岸: 浜松市天竜区只来百古里川合流点から天竜川合流点まで
(6) 指定の前提となる降雨	二俣川流域の24時間の総雨量 80.4mm
(7) 関係市	浜松市
(8) その他の計算条件等	この図は、二俣川の水位周知区間で破堤した場合の浸水継続時間を図示しています。 この図は、(5)に記載した区間において、一定の条件で破堤させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理長承認(使用)R 1JHs 1328」
この地図は、浜松市長の承認を得て、同市発行の10,000分の1地形図を使用し、複製したものである(承認番号 浜都計第110号)

※A1版出力時は1:10,000、A3版出力時は1:20,000